

2024年
10月・11月号

とくしま市の

徳島市上下水道局ホームページ

徳島市上下水道局 検索

上下水道だより



〒770-0808 徳島市南前川町5丁目1番地の4 TEL 088-623-1962 suido_keiki@city-tokushima.i-tokushima.jp

もしもの時にそなえて

能登半島地震のような大きな地震がおきると、水道・下水道に大きな被害が出るおそれがあります。上下水道局でも、災害対策として施設や管路の耐震化を進めていますが、被災の状況によっては復旧に時間がかかることも想定されるため、ご家庭においても災害にそなえて準備をお願いします。



上下水道局広報キャラクター
みずまるくん

～災害が起こったら～



どこで水がもらえるの？

道路の通行が確保されたら、指定避難場所（市立小学校など）に水を運搬し応急給水所を設置します。

※応急給水所の設置場所は、被害状況等により変更する場合があります。
水の持ち運びは「ポリタンク」や「キャリーカート」を用意されると便利です。

トイレが流せない時はどうするの？

携帯トイレや避難所の仮設トイレの使用をお願いします。無理に流すと下水がつまり、汚水が溢れるおそれがあります。



～ご家庭でできる災害へのそなえ～

飲み水のそなえ

人が生きるために必要な飲み水は **1人1日 約3リットル**

東日本大地震の場合、給水所が開設されるまでに3日はかかりました。この量を目安にご家族の分も含めて「3日分」程度そなえてください。

市販のペットボトル飲料水を備蓄することもできますが、「蓋のできる清潔な容器」に水道水を満タンまで入れて空気が入らないようにして蓋を閉めると、冷暗所で3日、冷蔵庫で10日程度は塩素の消毒成分が持続し、保存できます。

携帯トイレのそなえ

人が1日にトイレを使う回数は **1人1日 約5回**

災害直後の仮設トイレは大混雑し、プライバシーが保てないことが予想されます。この回数を目安にご家族の分も含めて「7日分」程度そなえてください。

市販の携帯トイレを備蓄することもできますが、便器の上から大きめの袋をかぶせて、さらに便座の上から大きめの袋をかぶせて、袋の中にオムツや吸水シートをいれる方法もあります。

どちらも、災害が起こってからは確保が難しくなります。早めにご準備をお願いします。

「安心」「安全」でおいしい水をお届けします。



徳島市の水道水における「PFOS 及び PFOA」については、水質検査を実施し、水道水の安全性を確保しています。安心してお飲みください。

「PFOS 及び PFOA」とは

有機フッ素化合物のうち、ペルフルオロアルキル化合物及びポリフルオロアルキル化合物を総称して「PFAS」と呼び、1万種類以上の物質があるとされています。中でも、ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)、ペルフルオロオクタン酸 (PFOA) は、水や油をはじく、熱や薬品に強いなどの特性があるため、衣類の防水加工やフライパンのコーティング、泡消火剤などに用いられてきましたが、環境中で分解されにくく、蓄積性があるため、現在、国内外において製造・使用が規制されています。

人への影響について

世界的にもまだ研究段階で、確定的な知見はないとされています。そのため、国では専門家会議が設置され検討が進められています。

水道水に関するPFOS及びPFOAのQ&A

Q. 水道水中の「PFOS 及び PFOA」の基準はありますか

A. 国は、令和2年に「水質管理目標設定項目」として、PFASのうちPFOSとPFOAの合算値で50 ng/L以下の暫定目標値を設定しています。(50 ng/L = 0.00005 mg/Lです。)

○暫定目標値は「ヒトが一生毎日2Lの水を摂取し続けても、健康に悪影響がないとされる濃度」として算定されています。

Q. 徳島市の水道水は大丈夫ですか

A. 徳島市では、毎年、原水（浄水処理前の水）、浄水場出口水（浄水処理後の水）、給水栓水（蛇口の水）における検査を実施しています。すべての検査結果は**5 ng/L 未満**で暫定目標値の50 ng/Lを下回っています。

○「5 ng/L 未満」という表記は、正確に測定できる最小の値が5 ng/Lであり、それ未満であることを示します。



今後も継続して「PFOS 及び PFOA」の定期的な検査を行って水道水の安全性を確認していきます！

徳島市上下水道局のホームページで令和6年度の「水質検査計画・水質検査結果」を公表していますので、ご覧ください。

参考：環境省「PFOS、PFOAに関するQ&A集（令和6(2024)年8月）」

問い合わせ先 ● 浄水課水質検査室 ☎088-674-1334(代)



—徳島市上下水道局の広報活動—

上下水道局は、市民のみなさまに「安心」・「安全」な徳島市の水道をより良く知ってもらうために様々なとりくみをしています。

6月2日 ～第十浄水場施設見学会を開催～

毎年6月1日から6月7日の水道週間にあわせて、水道の大切さをみなさまにお伝えするため、上下水道局では第1日曜日である6月2日に、第十浄水場で施設見学会を開催しました。



徳島市の水道水がどのようにして作られているかが見える「施設見学ツアー」「水をきれいにする実験」「スーパーボールすくい」「水風船つり」「ドローン展示」などに800人を超える方々がお越しくださいました。

6月6日 ～「タイム水道管～次世代につなぐ豊かで安心な水～」を布設～

6月2日の第十浄水場施設見学会のイベントで、みなさまにたくさんのメッセージを書いていただいた「タイム水道管」を、中洲町へ布設しました。



6月16日 ～徳島インディゴソックスの徳島市民応援デーに出展～

上下水道局が能登半島地震に派遣した「給水タンク車」と給水支援活動の「パネル」を展示しました。災害時に使う「応急給水袋」への注水や背負ってもらう体験もしていただきました。



7月30日 ～とくしま市の親子水道教室(夏休み特別編)を開催～

小学生のみなさまに「水道水はどこから来て、どこに行くのか」「水をきれいにする実験」などの体験型学習を通して、水道水がどのように安全に作られているのを見てくださいました。



—今後の活動予定—

2025年冬ごろに「とくしま市の親子下水道教室」を予定していますので、上下水道局のホームページで広報いたします。

問い合わせ先 ● 経営企画課広報広聴係 ☎088-623-1962

ご存知ですか？下水道の正しい使いかた

公共下水道に灯油やガソリンなどは絶対に流さないでください

公共下水道に灯油やガソリンなどを流すと、広範囲に悪臭被害が発生したり、下水の処理に大きな支障をきたすだけでなく、石油類が揮発し、それに引火することで爆発事故が起きる恐れがあります。処理は販売店や専門の処理業者に依頼しましょう。



油類を流さないでください

排水口に油を流すと、油が冷えて固まってしまい排水管や下水道管がつまってしまいます。料理で使った油は布などに染み込ませるか凝固剤を使用し「分別頑張ったんやけど、燃やすしかないごみ」に出しましょう。



熱湯を流さないでください

排水管には高温に弱い材質が使われている場合があるので、熱湯を下水道管に流すと下水道管が変形する可能性があります。熱湯は冷ましてから流しましょう。



落ち葉を排水溝に捨てないでください

雨水が流れる排水溝に落ち葉やごみを捨てると、雨水が流れにくくなってしまいます。大雨の時に雨水が排水溝からあふれてしまう危険があるので、落ち葉は排水溝には流さないようにしましょう。



徳島市上下水道局のホームページに「下水道の正しい使いかた」を掲載していますのでご協力をお願いします。



みなさんでルールを守り、下水道を大切に使用しましょう。

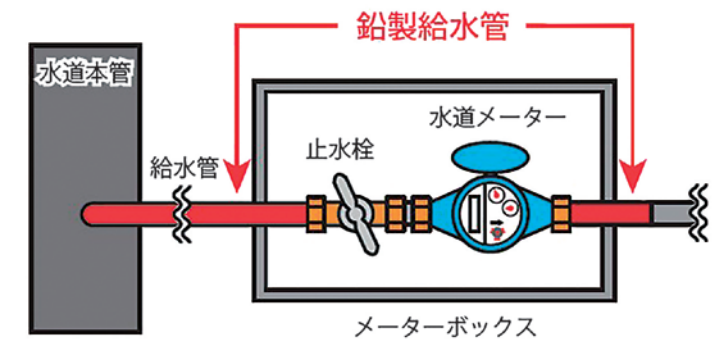
問い合わせ先 ● お客さまセンター普及指導係 ☎088-621-5311

イラスト出典：
公益社団法人 日本下水道協会

鉛製給水管取替工事助成制度をご利用ください

鉛製給水管の取り替えをされるお客さまに対し、対象工事費の一部を助成しています。助成制度の詳細については、上下水道局ホームページをご覧ください。なお、昭和53年1月以降に新たに布設した給水管については、鉛製給水管は使用していません。

●鉛製給水管の使われている場所の一例



問い合わせ先 ● 水道整備課計画係 ☎088-623-3972
管理係 ☎088-623-1190

